

製品名: シクラーゼ IX ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab06354

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	150kDa

抗原情報

遺伝子名	ADCY9
別名	ADCY9; KIAA0520; Adenylate cyclase type 9; ATP pyrophosphate-lyase 9; Adenylate cyclase type IX; Adenylyl cyclase 9
遺伝子 ID	115.0
SwissProt ID	O60503
免疫原	抗血清はヒト ADCY9 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 137-186

背景

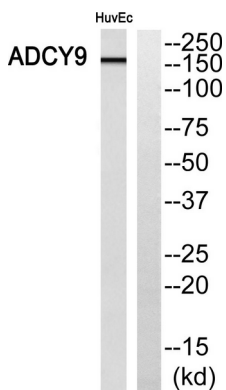
アデニル酸シクラーゼは、ATP から環状 AMP (cAMP) を生成する膜結合酵素です。G タンパク質共役受容体ファミリー、タンパク

質キナーゼ、およびカルシウムによって制御されます。9型アデニル酸シクラーゼは広く分布するアデニル酸シクラーゼであり、βアドレナリン受容体の活性化によって刺激されますが、フォルスコリン、カルシウム、およびソマトスタチンには感受性がありません。[RefSeq 提供、2008年7月]、触媒活性: ATP = 3',5'-環状AMP + ニリン酸。補因子: サブユニットあたり2個のマグネシウムイオンを結合します。酵素制御: カルシウム / カルモジュリン、フォルスコリン、およびソマトスタチンには感受性がありません。βアドレナリン受容体の活性化によって刺激されます。機能: 細胞内カルシウムと cAMP の微妙な相互作用が細胞機能を決定する状況において、重要な役割を果たす可能性があります。カルシニューリンの生理学的に関連するドッキング部位である可能性があります。類似性: アデニル酸シクラーゼクラス 4/グアニル酸シクラーゼファミリーに属します。類似性: 2つのグアニル酸シクラーゼドメインを含みます。組織特異性: 肺の複数の細胞で発現し、気道平滑筋で最も高く発現します。、

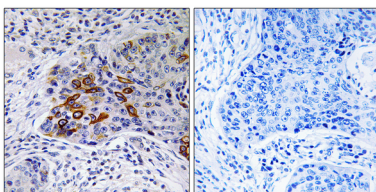
研究分野

プリン代謝、カルシウム、ケモカイン、卵母細胞減数分裂、血管平滑筋収縮、ギャップ結合、GnRH、プロゲステロン媒介卵母細胞成熟、メラニン形成、コレラ菌感染症、拡張型心筋症。

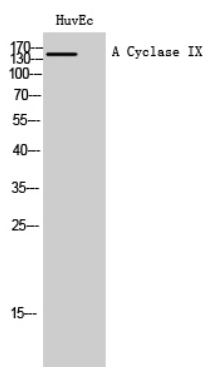
画像データ



ADCY9抗体のウェスタンブロット解析。右レーンはADCY9ペプチドでブロッキングされている。



ADCY9抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。右レーンはADCY9ペプチドでブロッキングされている。



1: 1000希釈のA Cyclase IXポリクローナル抗体を用いたHuvEc細胞のウェスタンブロット解析